

台風23号を体験して

十月二十日の夜。私の体験した台風23号は  
停電から始まりました。初めの方は、いっつも  
のことだと思いは、少しふざけた気分で停電が  
復旧するのを待っていていました。しかし、いっ  
ものとはちがうのか外から人の声が聞こえて  
きました。それは、水がせまってきたりいるこ  
とを呼んでいた声だったと思います。そして、  
外を見てみると、もう家の手前まで水がきて  
いたのです。急いで畳や荷物を二階へあげて  
水がひくのを待ちました。しかし、その時は  
水は増えていく一方でした。私は不安と恐怖  
でいっぱいでした。でも、その中で家族は暗  
くならず、明るい話をしてくれて不安な気持  
ちははらいのけてくれました。  
そして、水は数時間後にいっきにひいていき  
ました。その後、私の目に入ってきたのは、  
いっつも見ていた家の風景とは違ってかわって  
泥まみれの自分の家がそこにありました。  
色々なものが散乱していて、今まで本当に人

が住んでいたのかと思うほどでした。でも、そんなことはばかりも言ってられず、大掃除がはじまりました。拭いても拭いても、泥は落ちなくて大変でした。掃除の中で、一番つらかったのは今まで使ってきた家具を捨てることでした。でも、この災害で学ばたことも多くありました。親戚などが手伝いに来てくれたりした時は、協力の大切さや人の優しさのありがたみを改めて実感しました。今回の災害では、自分の家のことで精一杯だったけど、またどこかで災害があったりした時は自分から積極的に参加していきたいと思います。